

「10月号特集「育てー未来のエンジニア」を読んで」

■世界が争いのない世の中になるには教育の力が大きいと今月号を見て、改めて感じた。私も教育者として、もつと大きな視野を持ち、取り組んでいかなくてはと感じました。  
(群馬県・45歳・男性・教員・田崎潤)

■産業や科学技術分野で新興国や途上国が発展を見せる中、日本では近い将来それらの国々に日本が追い抜かれるのでは、という危機感を持っている人もいます。外国を援助するよりも、日本のことを何とかしなければ、と私も思ってしまうことがあります。でもそんな内向きの愛国心や自尊心ともいえないようなものを抱いている人よりも、今、自国の問題を直視し現状を何とか変える力になりたいと努力する世界の学ば人達は、何倍もその瞳を輝かせているのでしょうか。そういった人々に接することは、日本の発展にもつながると思います。  
(東京都・33歳・女性・清水福)

「11月号特集「カイゼン from JAPAN」を読んで」

■日本の5Sやカイゼンが、これほど多くの国々に広がり、モデルとなっている事に驚きです。技術やアイデアのみならず、強固な意志、意見、アイデンティティも世界に発信してもらいたいものだ。(米や中がクシャミをしても風邪をひかない様なたくましい体質をつくる)  
(秋田県・女性・大学職員)

■学校でも、授業改善という名のもとで教員による研修が行われています。現状に満足せず子ども達に最大限の学びを提供できるよう工夫を重ねています。基本はやはり学級という場の整理・整頓、しつけなど環境づくりですね。  
(静岡県・49歳・男性・教員)

## 本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

プレゼント  
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2011年3月15日

Email: jica@idj.co.jp

FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① マダガスカル雑貨 (A～Fのいずれか)
- ② 書籍『タブー パキスタンの買春街で生きる女性たち』(p30参照)
- ③ 書籍『車いすがアジアの街を行く  
アジア太平洋障害者センター(APCD)の挑戦』(p30参照)



①



②

③

本誌をご希望の場合は  
下記方法で  
お申し込みください。

### 申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払ください。入金を確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)  
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル  
TEL 03-3584-2191  
FAX 03-3582-5745  
Email order@idj.co.jp



次号予告 (2011年3月1日発行予定)

## 地場産業

日本各地の地場産業を生かして開発途上国の地域産業を支援するJICAの取り組みを紹介します。

# JICA's World

FEBRUARY 2011 No.29

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency: JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1～6階

TEL: 03-5226-9781 FAX: 03-5226-6396 URL: <http://www.jica.go.jp/>

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。